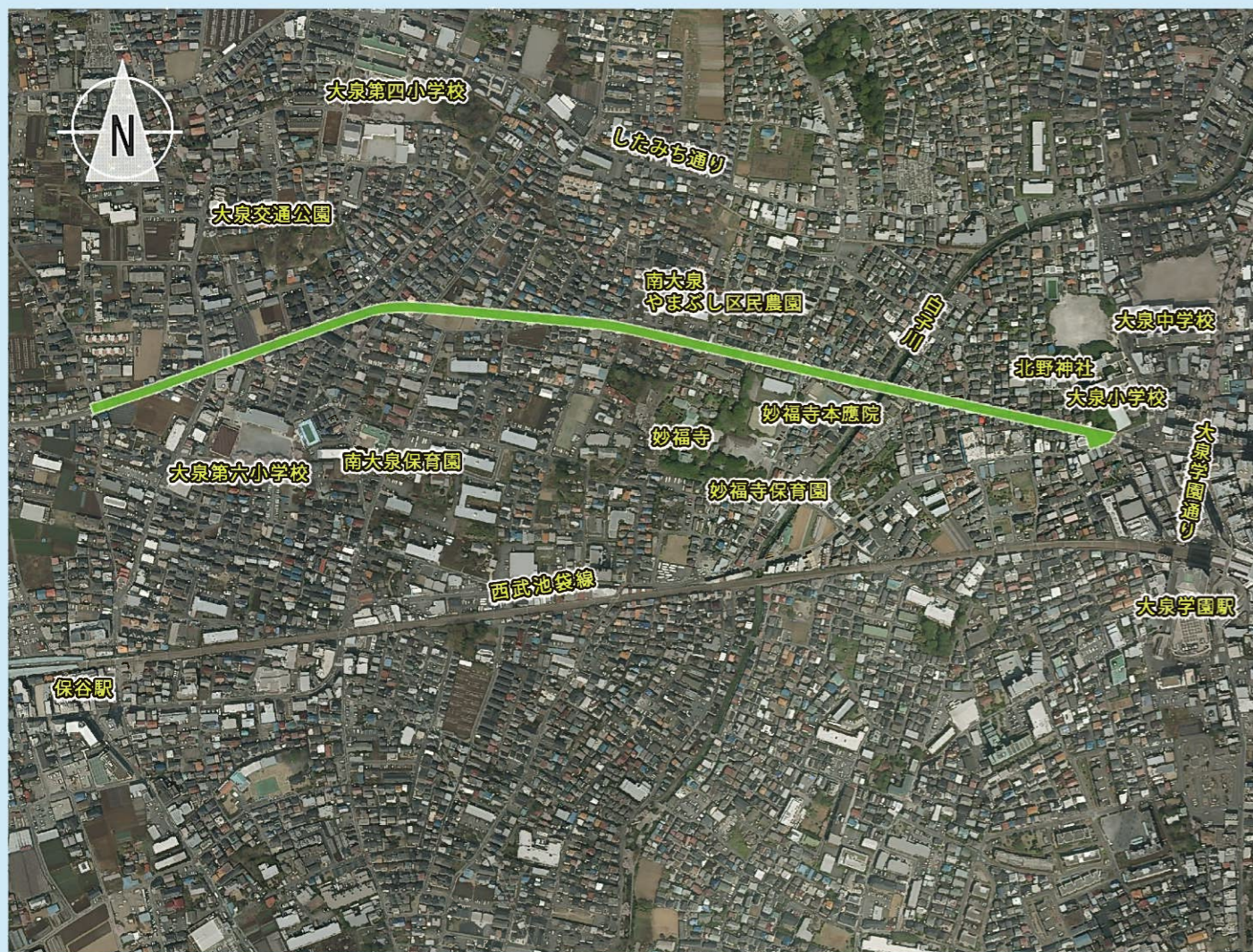


# 道路整備計画のあらまし

東京都市計画道路

## 補助線街路第156号線

(練馬区東大泉四丁目～練馬区西大泉一丁目)



東京都第四建設事務所

### 計画の概要

東京都は、都市計画道路の計画的、効率的な整備を進めるため「東京における都市計画道路の整備方針」を平成28年3月に策定しました。今回整備する補助第156号線は、この方針を踏まえ、地域の安全性の向上及び自動車交通の円滑化に資する路線として整備を進めます。

### 補助第156号線

補助第156号線は、練馬区谷原五丁目の目白通りから練馬区西大泉一丁目の西東京市境に至る延長約4kmの都市計画道路であり、練馬区北西部の道路ネットワークを形成する地域の幹線道路であるとともに、区部と多摩地域の連携強化等重要な役割を担っている路線です。

この補助第156号線のうち、未着手となっている練馬区東大泉四丁目の北野神社前交差点から練馬区西大泉一丁目の西東京市境までの延長約1,410mの区間について整備を行います。

### 補助第156号線の位置図



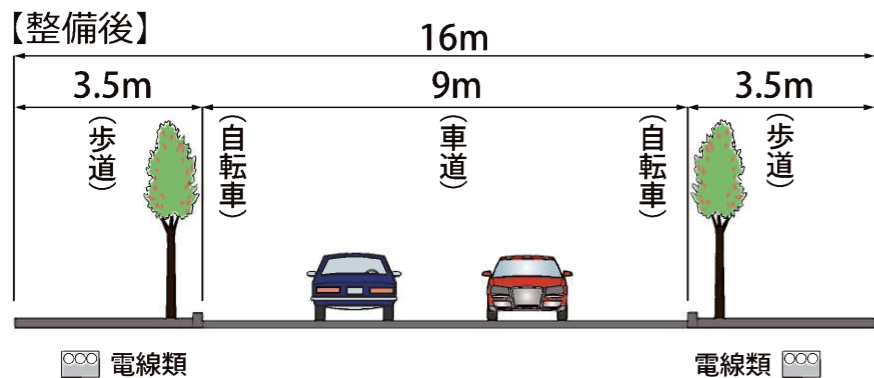


# 補助第156号線の概要

## 【平面図】



## 【標準横断図 (イメージ)】



※イメージは、今後変更する場合があります。



## 現況・用地測量の概要

今回行う測量作業は、平成30年度から平成31年度にかけ現況測量と用地測量を一連の作業として効率的に行い、早期に「事業着手の手続き」を進めます。

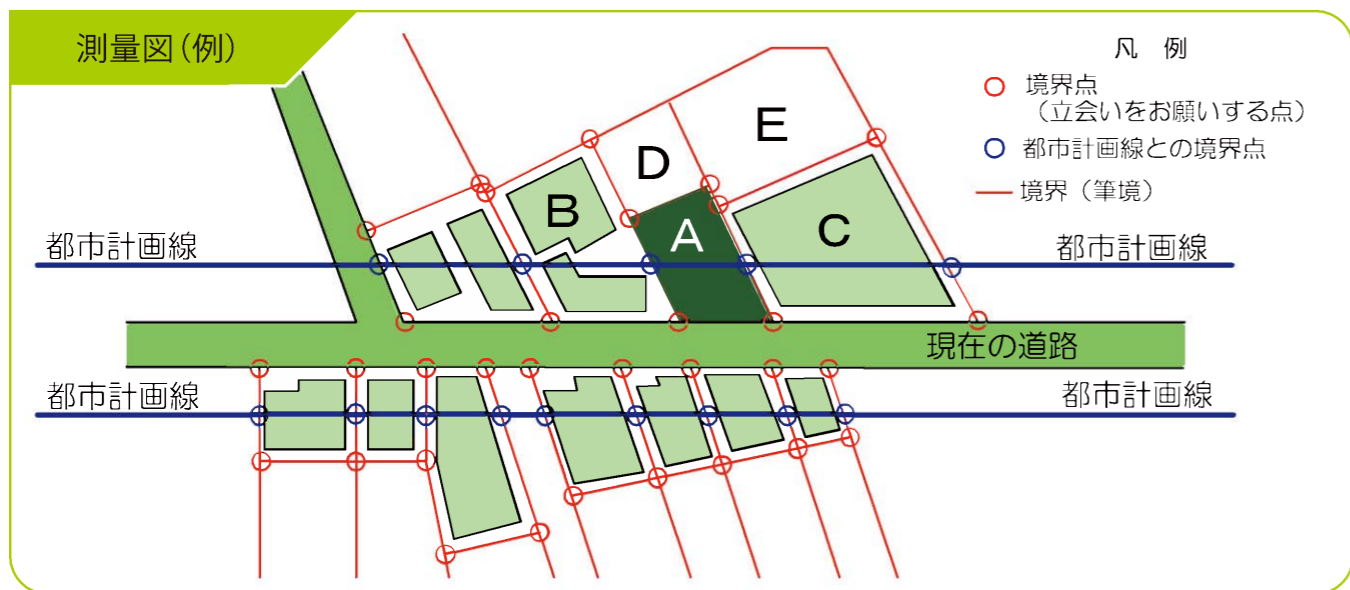
### 現況測量とは

- ◎都市計画道路予定区域とその周辺にある建物、樹木、塀および道路等の形状を調査し、現況の地形を表す平面図を作成します。
- ◎できあがった図面に道路の都市計画線を書き入れて、計画道路の位置を明らかにします。
- ◎また、都市計画線の幅や中心線を現地に標示するため、杭または鉄を設置します（駐車場、庭、軒下など、建物にかからない場所への設置にご協力をお願いします）。



### 用地測量とは

- ◎都市計画道路に係る土地について、現地において関係権利者の立会のうえ、隣接する土地との境界等を調査・確認します。
- ◎境界確認に基づき、一筆ごとに土地調査を行い、用地取得に必要な面積の算出および図面の作成を行います。
- ◎下の【測量図(例)】で、Aさんの用地測量を行う場合は、BさんとCさんだけでなく、DさんやEさんにも境界を確認するために立会いをお願いすることになります。
- ◎また、一筆の土地に私道や借地などの異なる利用形態及び権利があるときは、利用形態や権利ごとに確認を行います。
- ◎そのほか、既存の道路等の公共用地と隣接している土地の場合は、公私境界についても確認の立ち合いをお願いします。



## 道路の整備効果

補助第156号線を整備することにより、以下のような整備効果が期待されます。

### 安全性・快適性の向上

- 地域の生活道路への通過交通の流入抑制  
地域の歩行者、自転車、自動車の安全性の向上
- 安全で快適な歩行空間の創出  
車道と分離された歩道の整備、自転車走行空間の整備
- 良好な道路景観の形成  
連続的な歩道植栽、電線類の地中化(無電柱化)

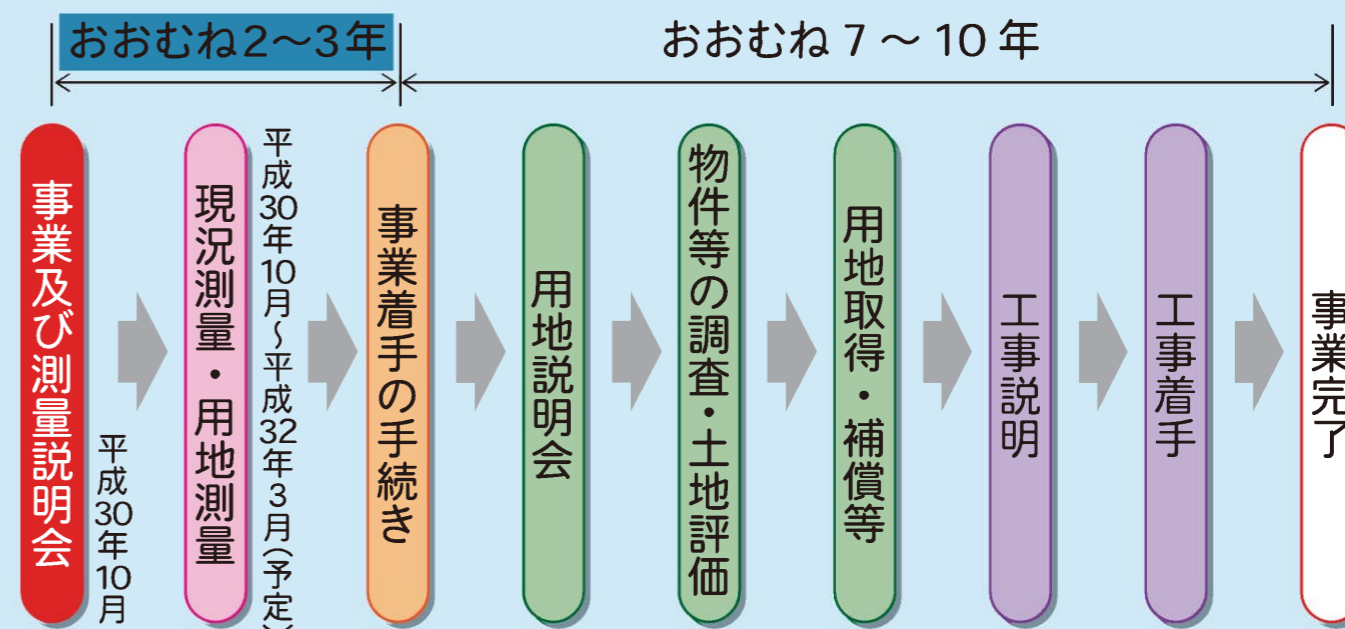
### 防災性の向上

- 地域における防災性の向上
  - ・延焼遮断帯の形成による災害被害の低減
  - ・消火活動、救援・救護活動に資する空間の確保
  - ・安全な避難路、緊急車両通行路の確保

### 適切な道路ネットワークの形成による地域交通の円滑化

- 自動車交通の分散による周辺道路の交通の円滑化  
大泉学園通り、目白通り、伏見通り等とのネットワーク形成
- アクセス性の向上  
西武線大泉学園駅や保谷駅へのアクセスなど利便性が向上

## 事業の進め方



お問合せは

東京都第四建設事務所 工事第一課  
03-5978-1727  
東京都豊島区南大塚二丁目36番2号

R70  
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用  
平成30年度  
登録番号第9号